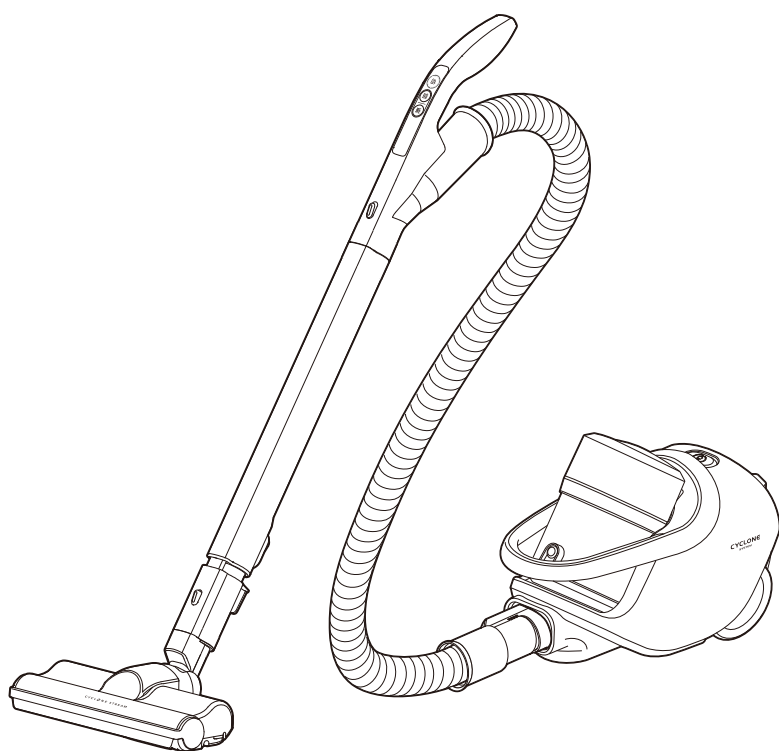


軽量サイクロンクリーナー

IC-CTP2

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	4
各部の名称	5

取り扱いかた

使いかた	7
ごみ捨て	9
お手入れ	10

こんなときには

故障かな？と思ったら	13
仕様	14
保証とアフターサービス	15
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を示す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源コードは黄マークまで引き出して使う
電源コードを内部に巻いたままだと、過熱して、やけどや火災の原因になります。(赤マーク以上は引き出さないでください。)
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源コードはまっすぐに引き出す
電源コードを無理に横や縦に引き出すと、本体とこすれて破損し、火事の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

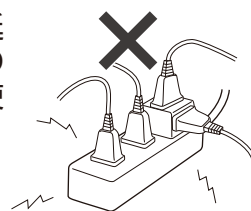
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 乳幼児に電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。



- 電源コードを傷つけない
● 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。
- 電源コードをたばねて通電しない
過熱してやけどや火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。
- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。
- 交流100V以外では使わない
火災・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけない
火災・感電の原因になります。

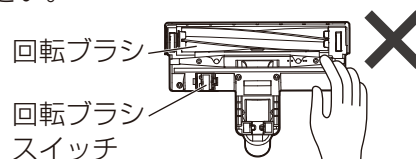


分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールへお問い合わせください。



- 使用中は、回転ブラシや回転ブラシスイッチに触れない
ブラシが突然回転して、けがの原因になります。特に乳幼児に注意してください。お手入れは、電源コードを抜いて行ってください。





- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

発煙・火災・感電のおそれがあります。

〔異常の例〕

- 異常な音やにおいがする
 - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - 触れるとビリビリ電気を感じる
- ➔使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- スプレーをかけたり、吸わせたりしない（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）
 - 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナー・コピーのトナーなど）、可燃性のものを吸わせない
 - 油煙や湯気を吸わせない
 - じゅうたん洗浄剤など、泡状・液状のものを吸わせない
 - 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを近づけない
- 吸い込むと火災の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 掃除以外の用途に使用しない
異常動作・火災の原因になります。
- 業務用など家庭用以外の用途に使用しない
本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外の用途に使用すると、火災などの原因になります。

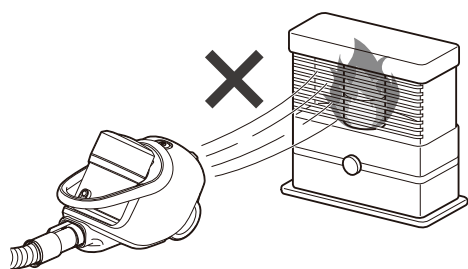


- 乗ったり、寄りかかったりしない
- 幼児の手の届く範囲では使用しない
- 子供に遊ばせない
けがの原因になります。
- 屋外では使用しない
故障してショートや火災の原因になります。



火気禁止

- 火気・暖房器具などに近づけない
吹き出す風で暖房器具の炎が大きくなり火災などの原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電の原因になります。



- 電源コードを巻き取るときはコードを持ちながらゆっくり巻き取る
勢いよく巻き取ると、電源プラグが当たってけがをすることがあります。



- 移動するときは必ず取っ手を持つ
ホースを持って本体をぶら下げたり、移動したりしないでください。落下してけがの原因になります。



- 運転中にダストカップを取り外したり、コードを巻き取ったりしない
事故の原因になります。



- 吸い込み口がふさがれたまま運転を続けない
- 排気口をふさがらない
過熱による変形・故障・火災の原因になります。



- ホースやパイプが破れているときは使用しない
破損してけがの原因になります。修理については修理専用コールへご連絡ください。

使用上の注意

● 次のようなものは吸わせないでください。故障や異臭の原因になります。

- ・ 水や液体、ぬれたごみなど
- ・ 針やピンなどの鋭利な金属、ガラスなど
- ・ 多量の粉（消火器の消火剤など）
- ・ ペットの糞などが付着したもの
- ・ ビニール袋やストッキングなど内部につまりやすいもの
- ・ 多量の砂、小石など

万が一吸い込んだ場合は、すぐに電源を切って、吸い込んだものを取り除き、ダストカップに破損などがないか確認してください。

ホースやパイプ内部にごみがつまって取り除けなくなった場合は、使用を中止しアイリスコールへご相談ください。

● ダストカップのごみは、ゴミすてライン以上になる前に捨ててください。

● 本製品は縦にして収納することができます。

本体底面に伸縮パイプのフックを引っかけるハンガーがあり、伸縮パイプを立てた状態で収納することができます。（→P8）

● 必ず、ヘッドやノズルを取り付けて使用してください。

伸縮パイプやホースの先で吸引すると、破損や接触不良の原因になります。

モーターの保護装置について

ごみがつまったりしてモーターに負担がかかると、保護装置が働き運転が停止します。保護装置が働いたときは、必ず次のようにしてください。

1 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

2 つまっているごみなどを取り除き、内部が冷めるまで1時間ほど置く

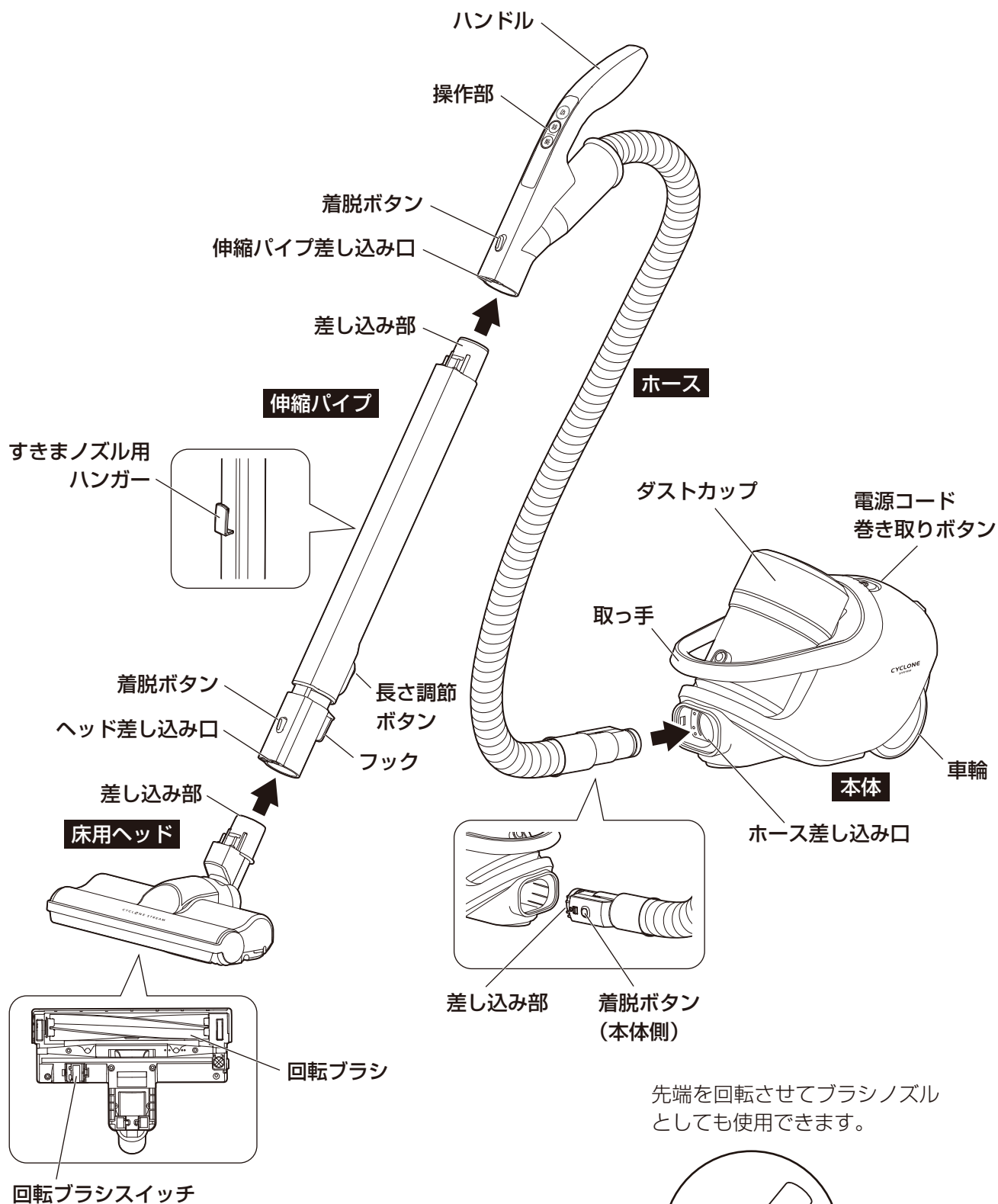
3 電源プラグを接続し、再度操作して正常になったことを確認する

※ 取り除けないごみなどについては、アイリスコールへご相談ください。

廃棄について

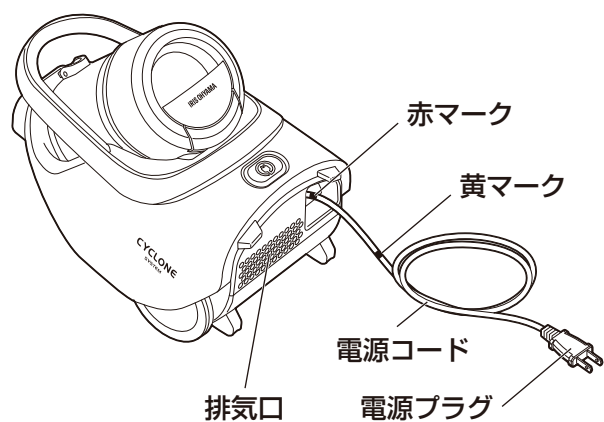
● 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称

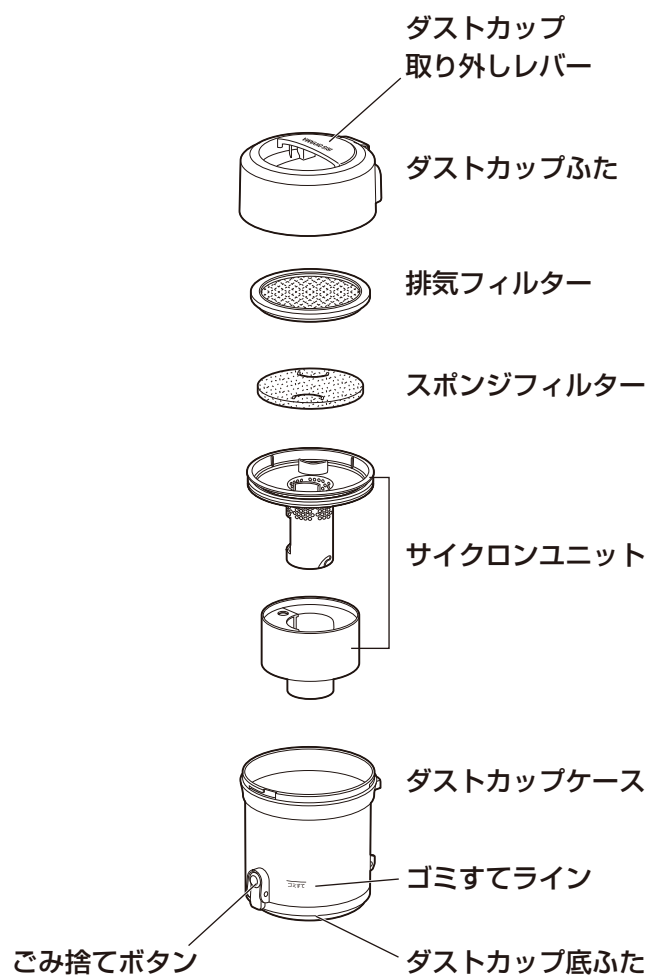


各部の名称 つづき

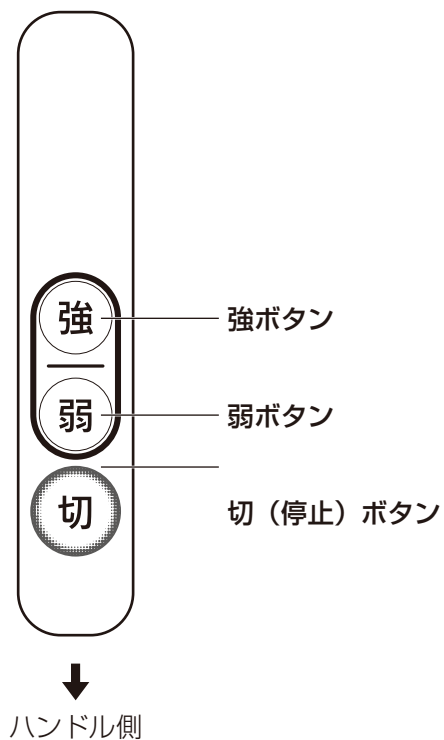
■ 本体背面



■ ダストカップ



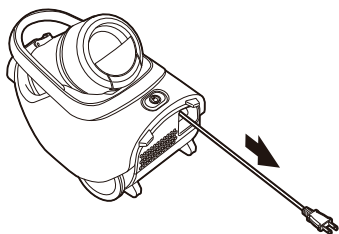
■ 操作部



使いかた

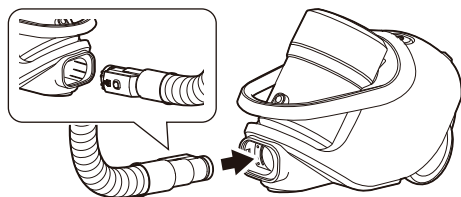
1 電源コードを引き出す

- 必ず黄マークまで引き出して使用してください。
- 赤マーク以上は絶対に引き出さないでください。



2 本体にホースを接続する

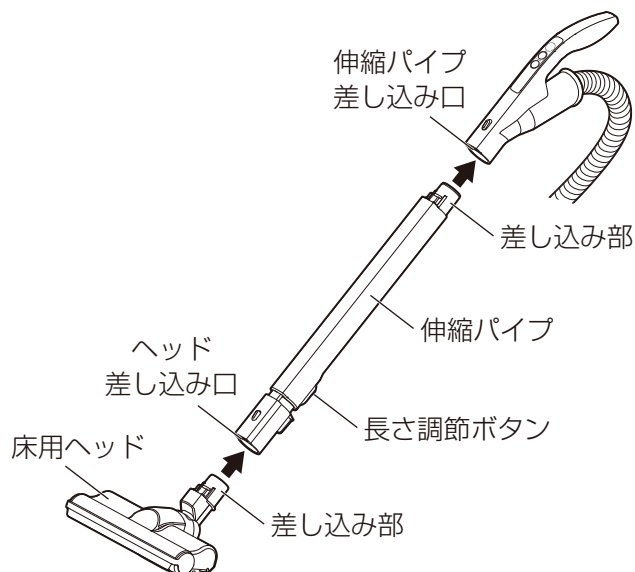
- 本体のホース差し込み口に、ホースの差し込み部（本体側）の向きを合わせて、カチッとなるまでしっかり差し込んでください。



※ 取り外すときは、着脱ボタンを押しながら引っ張ってください。

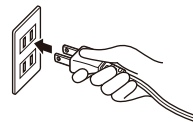
3 伸縮パイプと床用ヘッドを接続する

- ホースの伸縮パイプ差し込み口に、伸縮パイプの差し込み部の向きを合わせて、カチッとなるまでしっかり差し込んでください。
- 伸縮パイプのヘッド差し込み口に、床用ヘッドの差し込み部の向きを合わせて、カチッとなるまでしっかり差し込んでください。



※ 伸縮パイプを伸ばしたり縮めたりするときは、長さ調節ボタンを押して伸縮してください。

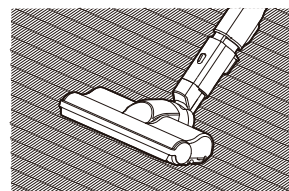
4 電源プラグをコンセントに接続する



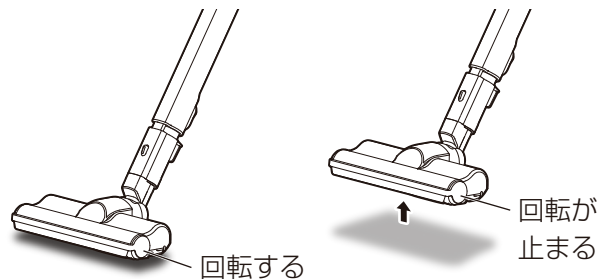
5 弱または強ボタンを押して掃除を開始する

床など

- 床用ヘッドを使用して、前後にゆっくりと動かしながらごみを吸い取ってください。
- たたみを掃除するときは、たたみの目に沿ってヘッドを動かしてください。

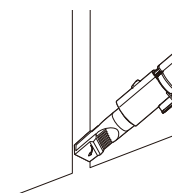


- 床用ヘッドを床につけると、内蔵された回転ブラシが回転します。
- 床用ヘッドを持ち上げると、回転ブラシの回転は止まります。

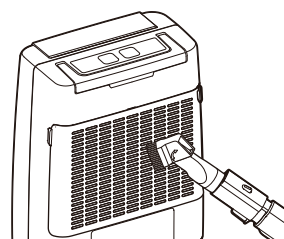


狭いところ、高いところ、家電製品など

- すきまノズルを使用してごみを吸い取ってください。



- 傷が付きやすいものには、ブラシノズルを使用してください。

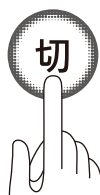


つづく→

使いかた つづき

6 掃除が終了したら、切ボタンを押す

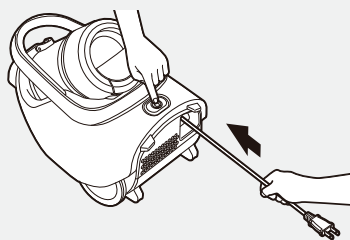
- ・ 運転が停止します



7 電源プラグをコンセントから抜き、コードを巻き取る

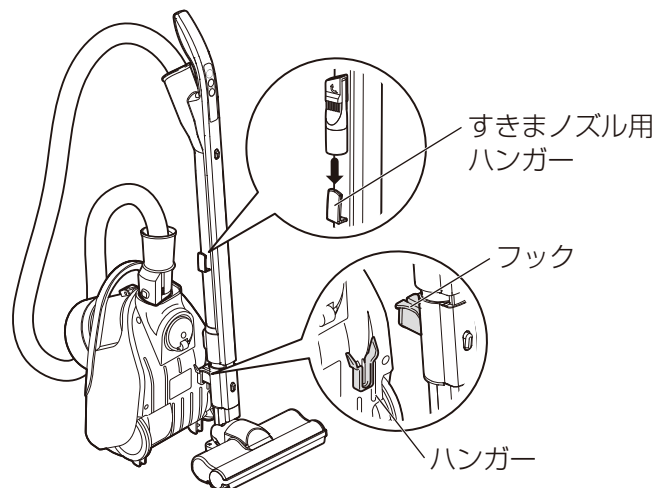
- ・ 電源コード巻き取りボタンを押すとコードが巻き取られます。

● 勢いよく巻き取るとプラグが当たってけがの原因になります。コードを持ちながらゆっくりと巻き取ってください。



■ 保管について

- ・ 本体を立て、底面のハンガーに伸縮パイプのフックを引っかけると、伸縮パイプを立てた状態で収納することができます。
- ・ すきまノズルは、伸縮パイプのすきまノズル用ハンガーに差し込んでおくことができます。



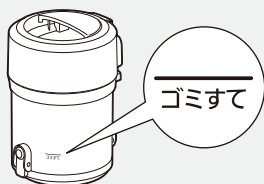
ごみ捨て



注意

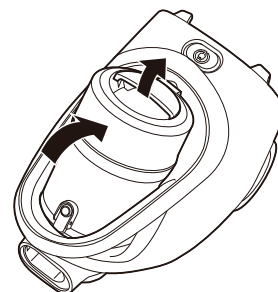
- ごみ捨ては、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 運転中はダストカップを取り外さないでください。

- ダストカップのごみは、ゴミすてライン以上になる前に捨ててください。
- ごみはためずに、掃除のたびに捨ててください。



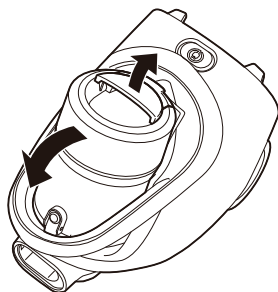
3 ダストカップを本体に取り付ける

- ・ダストカップ取り外しレバーを引きながら、本体に取り付けてください。
- ※ダストカップ取り外しレバーを引かないと、取り付けできません。



1 ダストカップを本体から取り外す

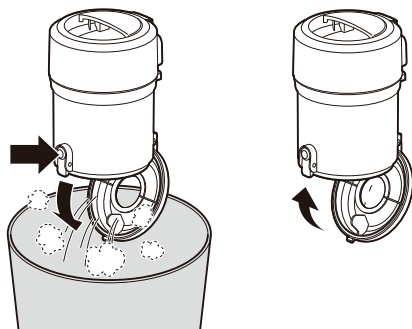
- ・ダストカップ取り外しレバーを上引きながら、ダストカップを取り外します。
- ※ダストカップ取り外しレバーを引かずに無理に取り外すと、破損の原因になります。



2 ごみを捨てる

- ・ダストカップのごみ捨てボタンを押すと、ダストカップ底ふたが開いて、ごみを落とすことができます。

※ごみが飛び散らないように、必ずごみ箱の上で開いてください。



- ・ごみ捨て後、ダストカップ底ふたを、カチッとなるまでしっかり閉じてください。

お手入れ

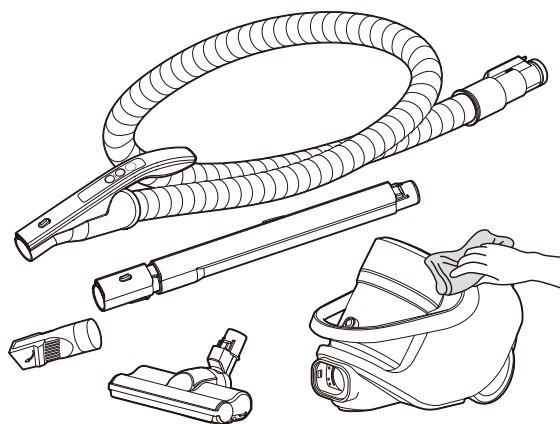


注意 ●お手入れは、必ず電源を切り、電源プラグを抜いて行ってください。

●洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。

本体・ホース・伸縮パイプ・床用ヘッド・すきまノズル 1週間に1回程度

- ・水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませたやわらかい布をよく絞って、汚れを拭き取ります。
- ・ごみなどがからまっているときは、不要な歯ブラシなどで払って取り除いてください。

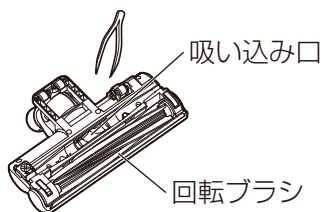


●水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。

●化学ぞうきんは使用しないでください。

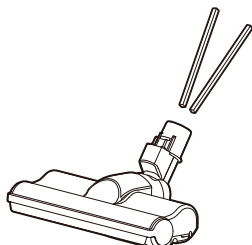
床用ヘッド ごみがつまったら

- ・回転ブラシや吸い込み口にゴミがからみついたら、ピンセットなどで取り除いてください。



- ・床用ヘッド内部にゴミがたまると、吸引力が低下します。

定期的に点検して、ゴミがたまっていたら、ピンセットや割ばしなどで取り除いてください。

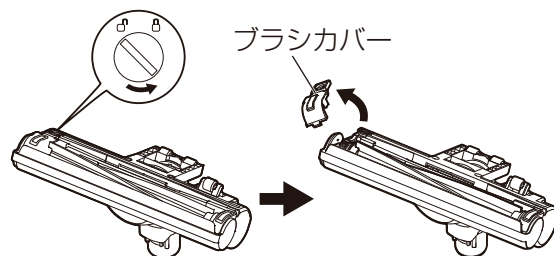


回転ブラシ 汚れが目立ってきたら

1

ブラシカバーを取り外す

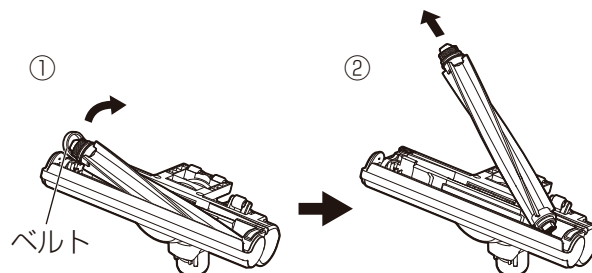
- ・コインなどでブラシカバーのロックねじを解除のほうに回し、ブラシカバーを取り外します。



2

回転ブラシを外す

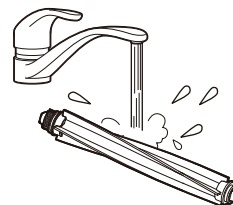
- ① 回転ブラシのベルト側を持ち上げてベルトを外します。
- ② 回転ブラシをベルト側に引いて、反対側の回転軸から取り外します。



3

回転ブラシを水洗いする

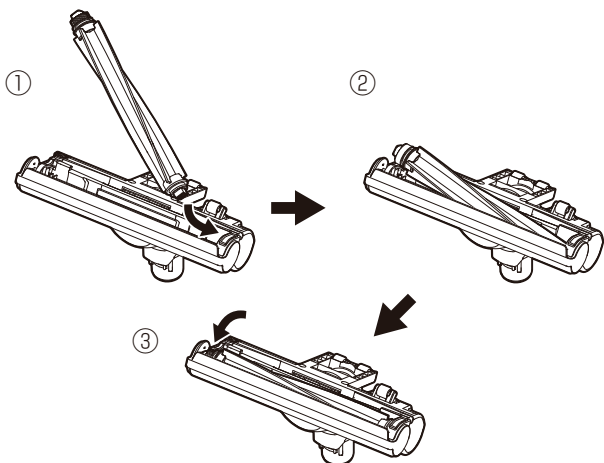
※ 回転ブラシにゴミがからみついているときは、水洗いする前にはさみやピンセットなどで取り除いてください。



- ・水洗いした後、よく乾かしてください。

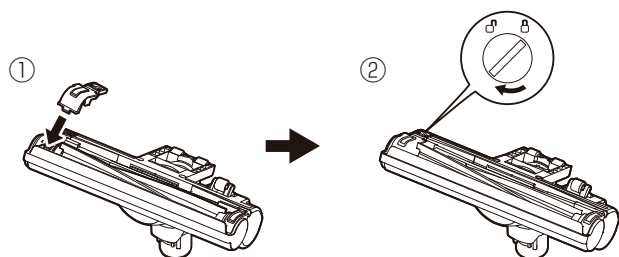
4 回転ブラシを取り付ける

- ① 回転ブラシの歯車の付いていないほうを、ベルトと反対側の回転軸に差し込みます。
- ② 歯車にベルトをかけます。
- ③ 回転ブラシをはめ込みます。



5 ブラシカバーを取り付ける

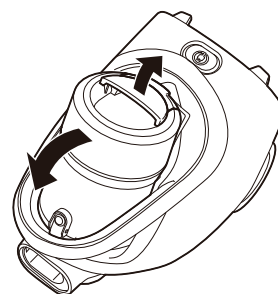
- ① ブラシカバーのつめを床用ヘッドの前端内側に引っかけます。
- ② ブラシカバーを押さえながら、コインなどでロックねじをロックのほうへ回します。



ダストカップ 2か月に1回程度

1 ダストカップを本体から取り外す

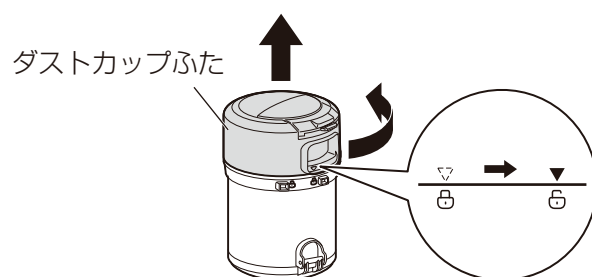
- ・ダストカップ取り外しレバーを上へ引きながら、ダストカップを取り外します。
- ※ダストカップ取り外しレバーを引かずに無理に取り外すと、破損の原因になります。



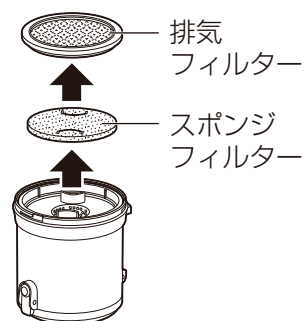
※ダストカップにごみが入っていたら、捨ててください。

2 ダストカップふたを取り外す

- ・ダストカップふたを回して、▼マークをダストカップケースのⒺマークの位置に合わせ、取り外します。



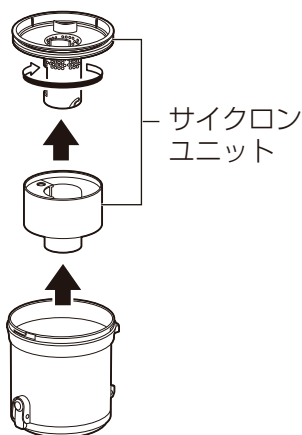
3 フィルターを取り外す



お手入れ つづき

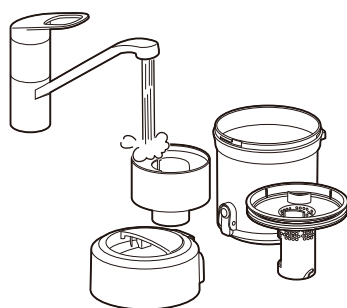
4 サイクロンユニットを取り外し、分離する

- サイクロンユニットは、取り外した後、回して分離してください。

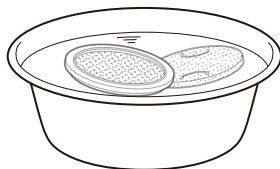


5 ごみを落とし、水洗いする

- ダストカップふた・サイクロンユニット・ダストカップケースは、軽くたたいてごみを落とした後、水洗いしてください。



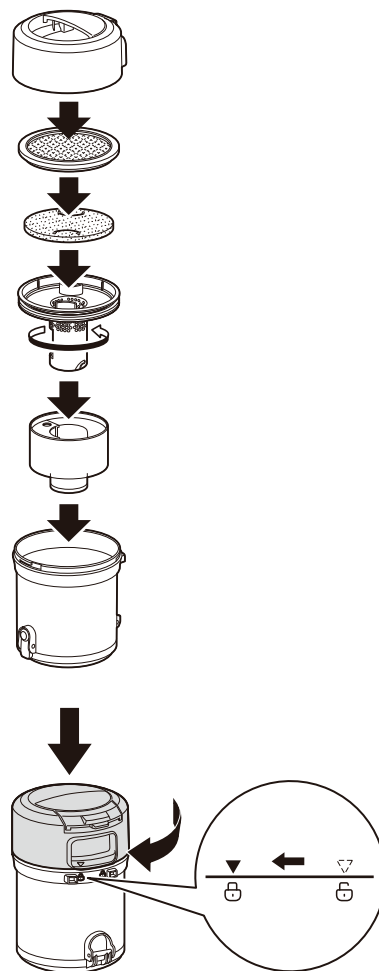
- フィルターは水につけてゆすぎ洗いしてください。



- 水洗いした後、よく水を切り、よく乾かしてください。
- ※水分が残っていると、吸い込まれてモーターの故障の原因になります。フィルターは、風通しの良いところで十分に中まで乾燥させてください。

6 ダストカップを逆の手順で組み立て、本体に取り付ける

- サイクロンユニットは、斜めになったりしないように、奥までしっかり取り付けてください。
- 排気フィルターは、サイクロンユニットの上にはまるように、上下を合わせて取り付けてください。
- ダストカップふたは、▼マークをダストカップケースの△マークの位置に合わせて取り付け、△マークまで回して固定してください。



■ 消耗品

排気フィルター・スポンジフィルターは消耗品です。お手入れしても汚れが取れなくなったときは交換してください。

消耗品については、アイリスコールへお問い合わせください。



排気フィルター



スポンジフィルター

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
電源が入らない (動作しない)	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	● 次のような原因でモーターの保護装置が働いている ・ ホース・パイプにごみがつまった ・ 吸い込み口・排気口がふさがれている ・ ビニールなどを吸い込んだ	● 電源を切った後、つまったごみを取り除いたりして原因を取り除き、「モーターの保護装置について」(→P4)の手順にしたがってください。
吸引力が弱い	● ダストカップのふたなどがきちんと閉まっていない	● ダストカップをきちんと組み立ててください。(→P12)
吸引力が弱い 運転音が大きい	● ヘッドやパイプ、ホースなどにごみがつまっている	● 点検して、つまっているものを取り除いてください。(→P10) ● 自分で取り除けないものについては、アイリスコールへ相談してください。
	● ダストカップにごみがたまっている	● ごみを捨ててください。 ● ゴミすてライン以上にごみをためないでください。
	● フィルターが目づまりしている	● ダストカップを取り外して、フィルターをお手入れしてください。(→P11)
電源コードが引き出せない	● 中で電源コードが片寄って、引っかかっている	● 無理に引き出さず、電源コード巻き取りボタンを押しながら、巻き取り・引き出しを繰り返して、少しずつ引き出してください。
電源コードが途中までしか巻き取れない	● 中で電源コードが片寄って、引っかかっている	● 電源コードを1～2m引き出してから、電源コードを持った状態で、再度電源コード巻き取りボタンを押してください。
床用ヘッドの回転ブラシが止まる	● 回転部にごみやひもが巻きついたり、つまっていたりする	● 床用ヘッドをお手入れしてください。(→P10)
	● 床用ヘッドを持ち上げたり、逆さまにしたりしている	● 安全のため、床用ヘッドを持ち上げたり、逆さまにしたりすると、回転が停止します。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



注意

● 自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

電源		AC100V、50 / 60Hz
消費電力		650W
吸込仕事率※1		100W
運転音※1		68dB
集塵容積		0.4L
製品寸法（本体）		幅195×奥行328×高さ252mm
製品質量	本体のみ	1.9kg
	床用ヘッド・伸縮パイプ・ホースを含む	3.2kg
電源コード長さ		4m
付属品		ホース・伸縮パイプ・床用ヘッド・すきまノズル、

※1 日本工業規格C9108にもとづく測定方法による。

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、6年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

軽量サイクロンクリーナー IC-CTP2

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間 ※消耗品（フィルターなど）を除く	
お 客 様	お名前		※ 販 売 店 住所・店名 電話（ ） -
	ご住所 〒		
	電話（ ） -		

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料で修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは
アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは
修理専用コール (通話料無料)

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料) 0800-888-2600

Web からの問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールアドレスにご記入のうえ送信してください